



生瀬

令和5年5月11日 第2号

大子町立生瀬中学校

文責：校長 山本 一典

大子町内大野2963番地1 TEL.76-0006

HP <http://www.daigo.ed.jp/namase-cyu/>

校訓：正義 博愛 勤勉

「自分たちで決める」生徒会活動！

5月2日(火)は第1回中央委員会が実施されました。今年度の生徒会の活動方針や各委員会、学級、部活動、縦割りチームからの活動目標、課題、問題点などの意見交換を活発に行いました。代表の生徒一人一人が学校生活を豊かで充実したものにしようとする意欲をもって取り組む姿は大変すばらしいことです。生徒主体の中央委員会を通して、子どもたちの自主的、実践的な態度が着実に育まれています。



「伝え合う・聞き合う」生徒朝会から

5月9日(火)は朝の時間に、生徒会が多目的室で第1回生徒朝会を行いました。生徒総会に向けての予定やこれからの活動をわかりやすく全校生徒に伝えました。また、生徒朝会を静かに待つみなさんの姿勢や生徒会の話真剣に聞く態度に感心させられます。わずかな時間もみんなで一緒になって取り組もうとする姿に、生瀬中をしっかりと盛り上げていける可能性を感じた朝でした。



生瀬富士俳句会 4月 優秀賞の紹介

【校長賞】 3年 小室 みのりさん

「帰り道 桜吹雪と 駆けてゆく」

講評：何か学校でよいことでもあったのでしょうか。うれしさと春を迎えた喜びを抱えて、春らんまんの坂道を駆け抜ける光景が目に見えます。

【国語主任賞】

2年 黒田 三結樺さん

「散る桜 別れを告げる また来年」

講評：1年で1度だけの満開の桜に別れを告げて、また来年の桜を見る頃にはどんな気持ちを抱いているのでしょうか。

1年 肥後 郁哉さん

「中学校 期待を背負って 進む道」

講評：新しく中学校に通う1年生の大きな期待を持って登校する様子が思い浮かびます。